

2009年

第10回国際生態学会議 8月16日-21日
10th International Congress of Ecology
August 16-21, 2009; Brisbane, Australia
http://www.intecol.net/pages/s003_01.php?table=Event&cate=1&mode=view&idx=64

2011年

第18回国際植物学会議 7月17日-23日
XVIII International Botanical Congress
July 17 - 23, 2011; Melbourne, Australia; <http://www.asiatraveltips.com/news05/277-Melbourne.shtml>

根研究会若手会員（40歳以下）に対する海外渡航費等支援

（日本語名称：根研究会「苺住」海外渡航支援）

（英語名称：JSRR (Karizumi) Young Researcher Travel Award）

2008年1月－6月渡航分の申請は2007年10月末日〆切です

根研究会では、若手会員の国際的な活躍を支援するため、海外で開催される学会等において研究成果を公表するため、あるいは、海外での研究・調査のための渡航経費の一部を支援いたします。本支援は、苺住会員による寄付金の一部をより有効に活用するための一環として実施するものです。奮ってご応募ください。

支援目的、支援対象者および支援額

根研究会所属の若手会員（申請時の年齢が40歳以下）の国際的な活躍を支援するため、海外の学会等に参加して根に関する研究成果を公表するため、あるいは、海外での研究・調査のための渡航経費の一部として、毎年50万円を限度として支援します。支援する額は一人当たり5－20万円とします。

旅費の一部を申請するとか、参加登録料の分を申請するという利用の仕方でも結構です。

申し込み先

根研究会事務局（〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学 大学院農学生命科学研究科 栽培学研究室 阿部淳気付）ですが、電子メールにMS-Word またはPDFのファイルを添付し neken2007@jsrr.jp にお送り頂いても結構です。＊数日のうちに受け取りの通知をします。通知が来ない場合は、事務局にご確認下さい＊

審査と決定通知

会長、副会長で協議して支援の可否と支援の額を決定し、締切月の翌月末までに申請者に通知します。

なお、採用人数と支援額は、前期・後期のバランスや年間の総額などを考慮して決定します。

支援を受けた方は、帰国後速やかに研究会誌の「報告」欄に会議の概要を投稿して頂きます。

また、発表課題が事前審査等により受理されなかった場合や都合により渡航できなくなった場合には、支援金全額を速やかに返済して頂きます。

申請書の記載内容（A4 1枚 程度）

（申請は、本人申請を原則とし、学生の場合は指導教員等の承認が必要）

1) 申請者の氏名、所属、生年月日

(学生の場合は指導教官等の所属・氏名・印鑑をもって指導教官等の承認とします):

- 2) 会議等の名称と開催期間, 開催場所:
- 3) 発表課題名:
- 4) 渡航日程:
- 5) 申請額と支援金の使途:
- 6) 現在行っている主な研究の概要(400字程度)

2007年6月－12月渡航分の選考結果

2007年4月30日に締め切り, 正副会長が審査を行いました. 今回は, 通常的一般枠のほか, 第4回国際樹木根会議(Fourth International Symposium on Dynamics of Physiological Processes in Roots of Woody Plants. 9月16-19日; イギリス; <http://www.woodyroots.org.uk/>)参加者の特別枠も設けました.

一般枠には応募がありませんでした. 特別枠では下記の3名の応募があり, 審査の結果, 3名全員採用になりました. 助成金額は1人15万円, 総額45万円です. 採用者には, 本誌第16巻第4号(今年12月発行予定)に会議の参加報告を寄稿して頂く予定です.

「第4回国際樹木根会議」特別枠採択者(3名)

檀浦 正子(神戸大学大学院農学研究科)

発表課題名: Separating root respiration from soil respiration and observation root turnover using new techniques.

福澤 加里部(京都大学フィールド科学教育研究センター)

発表課題名: Fine root dynamics in a cool-temperate forest in northern Japan

藤巻 玲路(横浜国立大学大学院環境情報研究院)

発表課題名: Root development across a chronosequence in a Japanese cedar plantation